

平成 27 年 7 月 15 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行  
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之  
(コード番号 : 8303 東証第一部)

### 事業承継ニーズへの取り組みの強化について

当行は、7 月 15 日付で新設する「事業承継金融部」を通じて、事業承継ニーズへの取り組みを強化いたします。

事業承継金融部は、主に東京 23 区内の未上場のオーナー系中堅・中小企業を対象に、今後さらなる需要の増加が見込まれる事業承継に焦点を当て、当行グループの新生プリンシパルインベストメントグループ(以下、「新生 PI グループ」と協働して、そのノウハウも活用した投融資案件を発掘するとともに、コーポレートローン、M&A、資産運用やリースなど、当行グループの横断的な知見と機能の提供を通じ、お客さまの事業承継ニーズへのサポート機会を発掘する専門部署として、法人部門内に設置するものです。具体的には、パイアウトや優先出資を主体とした投融資や当行グループが持つ機能を活用した金融商品やサービスの提案による事業承継の支援に加え、転廃業を考える中堅・中小企業に対しては、株式取得や債権買い取り、一時的に必要な資金の融資などの投融資案件を通じた、円滑な実行の支援策を提案してまいります。

当行では、クレジットトレーディング業務、プライベートエクイティ業務を行う部署や子会社を集約した新生 PI グループを平成 25 年 7 月に設立、事業承継ニーズのある中堅・中小企業に対するハンズオンでのパイアウト投資などは同グループの新生企業投資株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 松原 一平)を、事業の転廃業や債務整理などに関する債権買い取りやコンサルティングは新生債権回収&コンサルティング株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 舛井 正俊)を中心に展開してまいりました。高齢化社会の進展を背景に事業承継ニーズは増加傾向にあることから、同部の設置により、新生銀行グループ全体での取組体制を一層強化してまいります。

以 上